

共創プラン ~これが今年のしごとです~

第7次別海町総合計画 愛称「みんなで つなぐ 実りある ふるさと 共創プラン」

町民の皆さんと行政の間で情報を共有することを目的に、町が重点的に行う事業や、ぜひ活用していただきたい制度等を広報7月号から広報9月号にかけて紹介します。

今月は産業振興分野および新型コロナウイルス感染症対策事業を紹介します。

※町の予算編成が千円単位なのに対し、本記事は万円単位としているため、1万円の差異が生じていることがあります。

農業の 振興

中山間地域等直接支払交付金事業

9億2,830万円

中山間地域等の持つ国土の保全、水源のかん養、良好な景観形成等の多面的機能確保するため、持続的な農業生産活動が実施できるよう交付金を交付します。

問合せ／農政課 農業政策担当（内線1412）

道営草地整備事業

1億2,400万円

良質な自給飼料確保のため、草地整備を行います。（計根別南部地区、上西春別地区、別海上風連地区）

問合せ／農政課 農業政策担当（内線1413）

畜産担い手総合整備型再編整備事業

3億9,861万円

草地や農業施設の整備を行い、安定した畜産物供給体制の確立を図ります。

（あさひ中西別地区、豊原美原地区、新酪中春別地区、あさひ西別海地区）

問合せ／農政課 農業政策担当（内線1413）

多面的機能支払交付金事業

1億6,769万円

農業や農村の有する多面的機能の維持、発揮のため、地域共同による農業生産基盤の保全や地域資源の質的向上等の取り組みに対して、交付金を交付します。

問合せ／農政課 農業政策担当（内線1413）



（JA道東あさひキャトルセンター）
家畜飼養施設

矢臼別演習場周辺農業 用施設設置助成事業

176万円

矢臼別演習場周辺住民の民生安定を図るため、家畜飼養施設（JA道東あさひキャトルセンター）に付帯するバンカーサイロの実施設設計を行います。

問合せ／農政課 酪農畜産担当（内線1414）

担い手プロジェクト事業

249万円

町の農業を維持するため、関係団体と「別海町担い手支援協議会」を組織し、道内外で開催される農業イベント出展や農業系学校の訪問など、新たな担い手の育成と確保に向けて取り組みます。

問合せ／農政課 担い手対策担当（内線1416）



北海道立農業大学校キャリアサポート出展

新規就農者等支援事業

1,782万円

就農意欲の喚起と就農後の定着に向けて、就農初期の負担を軽減することにより経営安定化を図るため、就農時の費用や農場リース期間中の貸付料等に対して助成します。

問合せ／農政課 担い手対策担当（内線1416）

水産業 の振興

別海町漁業後継者就業支援事業

182万円

漁業の担い手確保のための就業支援として、漁業者を志す方に対して、北海道立漁業研修所での研修費用の一部を補助します。

＜補助対象経費＞

北海道立漁業研修所の総合研修経費

＜補助金額＞

対象経費の2分の1以内

問合せ／水産みどり課 水産担当
（内線1511・1512）



漁業研修所講義風景

道営水産基盤整備事業

1,880万円

●水産物供給基盤機能保全事業 尾岱沼漁港

漁港施設の老朽化が進んでいることから、計画的な更新により施設の長寿命化とコストの削減を図ります。本年度は、昨年度に引き続き清浄海水導入施設を整備します。

●水産流通基盤整備事業 尾岱沼漁港

水産物の信頼性と付加価値向上のため、衛生管理型漁港の整備や岸壁の改良等により、漁業生産基盤の充実を図ります。本年度は、外郭施設、水域施設、けい留施設、輸送施設、用地を整備します。

●水産生産基盤整備事業 風蓮湖

風蓮湖でのアサリ漁獲量の維持と増大を目指し、新たに漁場を造成しアサリ漁業の発展と充実を図ります。本年度は3,300㎡の造成工事を行います。

●農山漁村地域整備交付金事業

サケ定置網漁業の効率を高めるため、漁船の大型化が進められており、大型漁船に対応できる漁港を目指します。本年度は工事に向けての実施設設計や地質調査を行います。

問合せ／水産みどり課 水産担当（内線1511・1512）

沿岸漁業振興対策事業（ニシン種苗栽培・放流事業）

490万円



ニシンの卵を水槽でふ化させている様子

風蓮湖および沿岸域におけるニシン資源定着を目的に、かねてより種苗の栽培と放流を行っており、本年度は240万尾の放流を計画しています。

問合せ／水産みどり課 水産担当（内線1511・1512）